

2012年度派遣 国際文化教育交流財団 日本人海外派遣奨学生  
学内募集要項

本奨学金は、財団法人国際文化教育交流財団により、海外の大学院等へ留学を希望する大学院生に対し支給されるもの。奨学金には、留学先での授業料、現地での事前語学句研修費、生活費補助、教材費及び往復航空費が含まれる。

応募者は、財団法人の募集要項及び本学内募集要項を確認の上、必要書類を整え、所属研究科担当を通じ、本部国際交流課に提出すること。

記

1. 応募資格

財団法人の募集要項「4. 応募資格」の条件をすべて満たし、申請時及び留学期間を通じ、本学大学院正規課程に在籍する者

「4. 応募資格」(9)の「他の奨学金を受ける」ことになった場合や応募資格を喪失するなどし受給希望を取り下げの場合には、早急に国際交流課に知らせること。

2. 本学からの推薦

募集要項記載の条件を満たし、本学国際委員会の審査により、財団法人へ推薦学生を決定する。

3. 提出書類及び提出先

財団法人の募集要項「5. 応募書類の提出」に記載されている応募書類を整え、所属研究科担当まで提出すること。(財団法人及び本部国際交流課への直接申請は受け付けない。)

4. 提出期限

所属研究科により異なるので、所属研究科担当にて確認すること

(財団法人の募集要項記載の締切期日とは異なるので、注意すること。また、財団法事のホームページに掲載されている本学の問合せ先では、各研究科での提出期限は承知していない。)

5. その他

- ・ 本募集に関する詳細な情報は、下記の財団法人ホームページで十分に確認すること。  
(<http://www.keidanren.or.jp/japanese/profile/ishizaka/index.html>)

- ・ 留学先大学において授業科目を履修し、単位を取得した場合、その単位が本学での単位として認定されるかどうか等については、所属研究科担当にて事前に相談すること。
- ・ 渡航の際には、各自海外旅行傷害保険に加入すること。一般的な留学や海外渡航のための情報や危機管理等については、本学「海外留学の案内」のウェブサイトを参照すること。<http://www.adm.u-tokyo.ac.jp/res/stuex/index.html>
- ・ 派遣終了後、本学国際交流課まで参加報告書（様式任意）を提出すること。この報告書は本学における本プログラムの活動を示すものとして、学内及び学外への広報等に使用する。